

## 議 事 要 旨

議 事 要 旨	
会 議 名	徳島県がん診療連携協議会
日 時	令和4年3月16日(水)～23日(水) メール会議
送 信 者	西村会長(徳島大学病院)、中本委員(徳島県立中央病院)、日野委員(徳島市民病院)、石倉委員(徳島赤十字病院)、安藤委員(徳島県三好病院)、影治委員(徳島県立海部病院)、林委員(吉野川医療センター)、藤原委員(阿波病院)、漆川委員(徳島県鳴門病院)、正宗委員(阿南医療センター)、森委員(徳島県医師会)、本田委員(とくしま未来健康づくり機構)、廣瀬代理(東部保健福祉部)、金山委員(診療連携部、情報提供・相談支援部)、寺嶋委員(緩和ケア部会)、有澤委員(地域がん登録部会)、高山委員(胃がん部会)、丹黒委員(乳がん部会)、岡久委員(大腸がん部会)、苛原委員(子宮がん部会)、島田委員(肝がん部会)、近藤委員(肺がん部会)、大塚委員(徳島県歯科医師会)、木田委員(徳島県看護協会)、勢井委員(患者会)、水口委員(徳島県薬剤師会)、鎌村委員(徳島県保健福祉部)、山本委員(徳島県介護支援専門協会)、吉岡委員(徳島県教育委員会)、井内委員(マスメディア関係)
承 認 者	西村会長(徳島大学病院)、中本委員(徳島県立中央病院)、日野委員(徳島市民病院)、石倉委員(徳島赤十字病院)、林委員(吉野川医療センター)、漆川委員(徳島県鳴門病院)、正宗委員(阿南医療センター)、森委員(徳島県医師会)、本田委員(とくしま未来健康づくり機構)、廣瀬代理(東部保健福祉部)、金山委員(診療連携部、情報提供・相談支援部)、寺嶋委員(緩和ケア部会)、有澤委員(地域がん登録部会)、丹黒委員(乳がん部会)、岡久委員(大腸がん部会)、島田委員(肝がん部会)、大塚委員(徳島県歯科医師会)、木田委員(徳島県看護協会)、勢井委員(患者会)、水口委員(徳島県薬剤師会)、山本委員(徳島県介護支援専門協会)、井内委員(マスメディア関係)
<p>西村徳島県がん診療連携協議会会長の指示のもと、徳島県がん診療連携協議会はコロナウイルス感染予防のためメール会議での開催となった。</p> <p>令和4年3月16日(水)に委員へメール送信を行った。(意見・要望等の期限は23日(水)まで)</p> <p>内容について承認は30名中22名から連絡があった。</p> <p><b>【検討事項】</b></p> <p><b>1. 緩和ケア部会部会長交代について</b></p> <p>寺嶋吉保緩和ケア部会長から、来年度から部会長を退き副会長として協力を行いたいとの要望があった。令和4年1月28日に開催された緩和ケア部会で、次期会長に川人伸次(徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科麻酔学教授)を推薦したいとの打診があった。緩和ケア部会委員で審議した結果、承認されたことから、当協議会にて委員の承認を頂きたいとの要望があった。</p> <p>委員承認は30名中22名から連絡があり承認された。</p> <p><b>2. 徳島県民がんフォーラム開催について</b></p> <p>徳島県民がんフォーラムを来年度も引き続き開催を行ってもよろしいか伺いがあった。</p>	

委員承認は30名中22名から連絡があり承認された。

## 【報告事項】

### 3. がん診療連携拠点病院の取り組みについて(添付資料1)

徳島大学病院、徳島県立中央病院、徳島赤十字病院、徳島市民病院、徳島県立三好病院のがん治療連携の活動報告やがん治療記録ノート配布状況について報告があった。資料参照。

### 4. 徳島県生活習慣病管理指導協議会各部会について(添付資料2)(添付資料3)

1)各部会報告(地域連携クリティカルパス・各がん手帳について)資料2参照。

令和3年度胃がん部会、大腸がん部会、肝がん部会、肺がん部会、乳がん部会、子宮がん部会の各部会報告があった。

2)がん登録部会報告 資料3参照。

令和3年度がん登録部会は令和4年2月21日Web会議で開催された。

2017年徳島県がん登録事業(報告書)の内容について審議された。徳島県のがん罹患率、死亡率は全体的に全-国より低めの傾向があり、今後はこうした情報も県民に向けて発信していくことが必要であるとの意見があった。

今年度、治療の記録ノートは作成を行わず手帳のカバーやシールの作成を行った。

### 5. 協議会各部会報告

1)緩和ケア部会議事要旨(添付資料4)

徳島県がん診療連携協議会緩和ケア部会会議は、令和4年1月28日(金)18:00~20:00Web開催となった。各病院の現状報告や緩和ケア研修会報告があった。来年度の緩和ケア研修会については、通常通りの順番で開催を行う予定となった。開催方法についてもWebでの開催も検討するなど各病院で検討を行うこととなった。また、徳島大学病院の川人医師が緩和ケア部会部会長に推薦することで承認された。徳島県がん診療連携協議会で承認を経て令和4年度から就任となる予定である。

2)診療連携部会議事要旨(添付資料5)

徳島県がん診療連携協議会診療連携部会は、感染予防のため令和4年2月28日~3月7日にメール会議で開催された。各がんの診療連携の状況や各拠点病院における令和2年度地域連携クリティカルパスの活用状況、手帳の運用状況について報告があった。また、メール会議期間中に患者会宮本委員から下記の意見があった。

(新型コロナウイルスの影響でがん検診の受診を控えたり、体調の変化に気付いても病院に掛からなかった患者さんが、コロナが終息に向かうにしたがって来院し、その時にはがんのステージが上がっている患者さんが増加している事が懸念される。国、県が事前に何か対策を取る事ができれば良いと思う。メール会議の資料を見せて頂きましたが、がん治療の記録ノートの配布はなかなか進まないところである事が伺えるが、配布する事に何か難しい所があると推察いたしますが、患者への啓発、コミュニケーションの一助に役立てて頂き活用を進めて頂きたい)

### 3) 情報提供・相談支援部会議事要旨（添付資料6）

徳島県がん診療連携協議会情報提供・相談支援部会会議は、感染予防のため令和4年2月18日（金）にWeb開催となった。都道府県がん診療連携協議会情報提供・相談支援部会会議開催内容報告、徳島県民がんフォーラム2021報告、都道府県がん診療連携拠点病院PDCAサイクルフォーラム開催報告があった。今年度、徳島県と高知県が主催となり「がん相談支援センター相談員研修」を開催した。

また、患者会香留委員から、昨年度から2年間コロナ禍で医療従事者の方も大変だと思うが、患者会でもなかなか患者さんの顔が見られない時間が続き、表情や状態が見えづらい環境である。患者会に寄せられる声として気軽に面会に行けない状態を受け入れつつ、変わらず通院することに不安を抱える患者さんもおられ、様々な場面等で障壁となることが増えている。その中で医療機関での相談支援の工夫や状況を聞かせていただきたいとの要望があった。この質問に対して、各病院より対応報告があった。

## 6. その他

### 徳島県民がんフォーラム2021開催について（添付資料7）

「徳島県民がんフォーラム2021実施報告書」について報告があった。

- 1) 令和3年10月11日（月）に徳島大学病院で徳島県がん診療連携協議会診療連携部会、情報提供・相談支援部会、緩和ケア部会が主催、徳島大学病院がん診療連携センターと徳島新聞社が共催で開催した。今年度も新型コロナウイルス感染の影響で、無観客で収録を行った。
- 2) 内容は「がんとうまく付き合う患者術・生活術」で「早めに一度人生会議をしましょう」や、「最新のがん手術療法～ロボット支援手術」などについて講演を行った。
- 3) 収録後、徳島県内のケーブルテレビで放送を行い、また徳島新聞にも内容等を掲載した。
- 4) 継続して毎年市民公開講座を行いたいとの要望があり、徳島県がん診療連携協議会診療連携部会、情報提供・相談支援部会会議にて来年度の開催について委員から了承を得た。

メール会議期間中に患者会勢井委員から下記の意見があった。

（徳島県民がんフォーラムは続けてください。フォーラムの様子はYouTubeで流していただくとどこからでも見えてありがたい。兵庫県が参考になります。）

この件については、YouTubeの作成等が必要なため今後検討を行いたい。